

あなたと生協の心と情報の架け橋

健康ひかわ

第292号 **12** 2019年
月号

ひかわ生協の現況 (2019年11月1日現在)

組合員数	8,602人(先月比+14人)
出資金総額	2億9,607万円
平均出資額	34,419円
班数	61班
機関紙手配り人数	338人
手配り部数	3,865部

ひかわ医療生活協同組合

〒699-0631出雲市斐川町直江4883番地1 斐川生協病院代表電話(0853)72-0321
ひかわ医療生活協同組合地域活動部 電話(0853)72-4577 FAX(0853)25-7888
発行:健康ひかわ編集委員会 Eメールアドレス: sosiki@hikawa-hp.com

「安心して住み続けられるまちづくり」をめざして!

ひかわ医療生協では、『地域総合支援センター(まだ仮称です)』を10月1日より立ち上げました。

相談窓口を一本化

誰もが住み慣れた地域で安心して住み続けるためには、医療や介護、福祉の提供だけでなく、生活そのものを支援していくことが求められます。「センター」構想では、医療・介護の相談窓口である『地域連携室』と『介護事業所』、くらしの相談窓口である『生活支援課』、組合員活動をサポートする『地域活動部』が相互に連携し、相談者の『困り事』に対応します。



大林センター長

くらしをサポート

今年3月に有償助けあい「つくし」を立ち上げました。現在、支援者の登録者数は55名、支援を希望されている方は13名です。30分400円(支援者一人当たり)で近くに住む組合員が支援を行います。支援する人は自分ができる事を登録してもらい、依頼に応じて参加しています。開始から8ヶ月が

過ぎ支援時間は延150時間を越えました。どんな些細な『困り事』でもかまいません。遠慮なくご相談ください。



つくし

認知症でも大丈夫

10月には出雲市の認知症地域支援推進員や医療介護連携課からも協力いただき、認知症家族の会「しゃんしゃんクラブ」、有志の方の認知症カフェ「ほっこりカフェ」の立ち上げを応援しました。1回目は17名が参加されました。

直ぐには解決できないことでも、「語らう」ことで共感と共有が広がります。「ほっこりカフェ」は、物忘れで困っている本人・家族だけでなく、認知症を勉強したい人も参加できます。お気軽にお立ち寄りください。



ほっこりカフェ

ネットワークを広げて

安心して住み続けるための支援は、ひかわ医療生協だけでできることはありません。行政をはじめ、急性期病院やさまざまな団体・個人との連携を図り、つながりを広げ、地域に生活支援のネットワークをつくる必要があります。自分の困り事だけでなく近所の困り事も『地域総合支援センター(仮称)』につなげてください。ご相談お待ちしております。

(地域総合支援センター(仮称))
センター長 大林 由美

健康ひかわ掲示板

ほっこりカフェ

日時 12月18日(水)13:30~
会場 直江ふれあい会館

健康シリーズ 149

人間ドック



「特定健診」はお済みですか

10月末で自治体の「特定健診」が終了し、今年は425人の方が受診されました。「特定健診」は別名「メタボ（生活習慣病）健診」と呼ばれています。高血圧や糖尿病、肥満などの生活習慣病を予防するのが目的です。基準を上回った人には『特定保健指導』が行われます。

でも、「特定健診」だけで安心といえるでしょうか。胸部レントゲン検査や心電図検査、胃の検査は健康状態を把握する上で大切な検査ですが、「特定健診」の項目には含まれません。

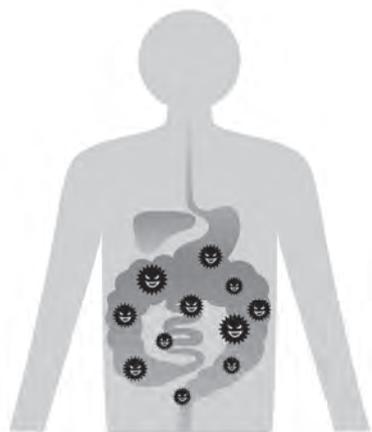


より詳しい「人間ドック」をお勧め

「人間ドック」は病気の早期発見や健康指導を目的に、全身の臓器について、総合的な精密検査を行う健診です。「特定健診」のよつな自治体の補助はありませんが、確実な健康情報を得ることが出来ます。ひかわ医療生協でも日帰りで「人間ドック」を受けることができます。

「がん」は死因の1位

八千草薫さんが膵がんで亡くなられたことは皆さんご存知でしょう。日本人の死因の第1位は『がん』です。男性は2人に1人、女性は3人に1人が「がん」になると推計されています。「がん」が得意やすいのは、男性は1位「肺」2位「胃」3位「大腸」、女性は1位「大腸」2位「肺」3位「膵臓」の順となっています。「がん」は早期発見、早期治療が重要です。



冬季限定人間ドックのお知らせ

ひかわ医療生協では期間限定で、組合員向けの『割引人間ドック』を行っています。

今年の特定健診のオプションで胃カメラ検査の予約ができなかった方や、人間ドックを受けようか迷っておられる方は是非、このお得な機会にご検討ください。健診は半日で終わります。検査終了後には、ささやかな特典をご用意しております。皆さま、お誘いあって人間ドックを受けていただき、新しい年を健康で迎えましょう。

健診枠には限りがありますので、お早めの予約をお待ちしています。詳しくは健康管理センターまでお尋ねください。

(健康管理センター)

保健師 古志 真弓



期間限定割引人間ドック

実施期間：2020年2月・3月

対象者：ひかわ医療生協組合員（世帯）

特別価格：20,000円

(通常組合員26,191円、非組合員36,667円)



ご予約・お問い合わせ

健康管理センター
0853-73-7140

《基本項目》

- ・内科診察・身体計測・血圧測定・視力・聴力・胸部X線・脈波図・心電図
- ・胃部・腹部超音波・眼底・眼圧・便潜血・骨密度・動脈硬化・尿
- ・貧血など・肝炎ウイルス・前立腺がん検査（男性）
- …オプション検査はお問い合わせください



ズーム

「利用者の「笑顔」と「ありがとう」を励みに」



看護小規模多機能事業所
みなみサテライト
主任 春木 亮さん

春木主任は、今年4月、開設した看護小規模多機能事業所「みなみサテライト」の主任として頑張っています。春木主任は介護福祉士として斐川生協病院に就職し、働きながら准看護師の資格を取られたそうです。「家庭や職場の人にも恵まれます」と力強い言葉で語ります。

「みなみサテライトは『通い』『泊まり』『訪問介護』『訪問看護』の4つのサービスを一体に、365日提供する地域密着サービスです。開設当初たいへんな時もありましたが、利用者・家族の笑顔と『ありがとう』の言葉に、苦労の何倍もやりがいを感じます。今以上に信頼いただけるようにがんばります」と、穏やかに、ホンワカとして、やさしさ丸出しで素朴な人柄だけど、芯がしっかりしている頼もしさを感じる春木主任でした。

(編集委員会)

第7回 『SDGs』ってなあに？

今回のテーマは『安全な水とトイレを世界中に』です。

皆さんは1日どれくらいの『水』を使っていますか？地球は水の惑星といわれていますが、そのほとんどは海水です。淡水は2.5%（3500万トン）ですが、南極・北極の氷も含まれるため、本当に生物が利用できる水はわずかです。もし地球のすべての水が風呂桶1杯分（200リットル）だとすると、私たちが使える水は20ccしかありません。そのわずかな水資源を私たちは、お風呂・トイレ・炊事・洗濯などで毎日、風呂桶1杯分（200リットル）使っています。ちなみにアメリカ人は1日で日本の倍400リットルも使っています。地球規模で見ると、5歳に満たない子どもたちの中で、5人に1人は、汚れた水しか飲むことができないため、下痢から脱水症状に陥り、年間180万人の子どもたちが命を落としています。安全な飲み水の確保は死活問題です。



また、『安全なトイレ』の問題も深刻です。島根県の水洗トイレ普及率（世帯比）は37%（43位）、全国平均（59.6%）にも及びません。幸い、汚水処理（集落排水、合併浄化槽）普及率は87%となっています。しかし、世界の30%（23億人）の人は不衛生な環境に置かれ、その事が原因で、病気になり亡くなる子どもが毎日800人もいます。



貴重な資源である『水』の使い方を見直してみませんか。

ちよとつと介護

「お正月を楽しむ」

今年もあと1カ月。お正月がもうすぐやってきます。美味しくお餅を食べるためには、どうしたらいいの？

まずは、お餅を食べても大丈夫か判断する必要があります。次に、

- ① 食べやすい大きさに切る。
- ② ゆっくりと噛んで、唾液とよく混ぜる。
- ③ 1口ずつ、しっかりと飲み込む。

- ④ お茶や水を飲んで、のどを湿らせておく。（唾液があまり出ない人でも、のどに餅がくっつきにくくなります）
- ⑤ 食べながら、おしゃべりをしない。

（声が出ている時は、気道が開いているため、お餅が詰まる危険あり。食べている時は話しかけないようにしましょう）
姿勢も大事です。

- ① 足を床につけて、椅子に深く腰掛け、体を安定させる。
- ② 軽くあごを引いて食べる。



ひとりぼっちの高齢者をつくらない 島根県高齢者大会



島根大学法文学部
宮本恭子教授



10月20日、大田市で第18回島根県高齢者大会が120人（ひかわから14人）の参加で行われました。

「記念講演では島大の宮本教授の8050問題の講演を聞き、同問題についての分科会で意見交換しました。そこで、ひかわ医療生協の地域密着型サービスの取り組みが、他の地域の方から評価されていました。この取り組みは、将来の高齢化社会や限界集落の発生を見越した良い取り組みであると思います。是非地域の現状を把握し、住み良い社会創りに、地域から存在を頼りにされるひかわ医療生協であってもいいです。」

(出西支部 山田 美信)



久木支部 秋のつどい



10月16日、29人の参加で「つどい」を開催しました。

お楽しみ会ではフルーツとハーモニカが披露され、参加者の歌声にあわせ、演奏いただきました。後半はテーブルごとに分かれて地域の困りごとや担い手づくりを交流。「つどい」の成果を今後の活動に活かしていきたいと思いました。

(久木支部 高橋 芳子)



伊波野カフェ



10月15日、JA支所を会場に40人の参加で開催しました。大正琴の演奏もあり、琴の伴奏で歌を歌い、お茶と手作りの漬物を食べながら和やかに談笑しました。参加者からは「いつもはバタバタしているけど、おもてなしをうけてほっこりした」と感想も。

(伊波野支部 山根 國男)

出西支部 健康チェック



10月26日、「アース館まつり」で健康チェックを行いました。午前中25人の方がチェックをされ、終了。午後から来られた方は「楽しみにしていたのに」と残念がられ、来年は1日企画とすることを改めたいと思います。

(出西支部 後藤 順子)

出西 西求院交流班
「すこしお調理実習」



出東 あじさいサロン
「室内グラウンドゴルフ」

魅力いっぱい 班会

久木 なでしこ班
「気功」



平田支部
はやさめ
「マットス」



10月班会一覧

支部	班名	開催月日	テーマ内容	参加人数	支部	班名	開催月日	テーマ内容	参加人数
荘原	えびす	2019.10.02	コレステロールと食事	10	久木	日向ぼっこ	2019.10.15	自主	6
荘原	にこにこ	2019.10.02	血管年齢測定	5	伊波野	ティータイム	2019.10.17	茶話会(お弁当・すこしお料理味見)	6
荘原	ふきのとう	2019.10.04	9月テーマ復習(体操)(自主)	5	出西	紅葉	2019.10.02	年間計画	5
荘原	つきみ草	2019.10.10	ウォーキング(自主)	4	出西	嬉し	2019.10.05	手芸	6
荘原	なかよし	2019.10.10	くすりの飲み方	7	出西	西求院交流	2019.10.10	調理実習	5
荘原	こいのぼり	2019.10.11	茶話会(自主)	7	出西	やよい	2019.10.10	草取り	4
出東	あじさいサロン	2019.10.09	ニュースポーツ(室内グラウンドゴルフ)	11	出西	城平	2019.10.22	高齢になったら摂りたい食材、マットス	7
出東	スイートピー	2019.10.10	インフルエンザについて	3	出西	すいせん	2019.10.24	ヘルパス	4
直江	つつじの会	2019.10.08	組活交流集会参加	4	出西	星田のお家	2019.10.30	検査結果の見方	4
直江	さつき	2019.10.29	お話会	5	平田	はやさめ	2019.10.17	マットス	3
久木	なでしこ	2019.10.02	気功	4	その他	えによば	2019.10.25	ヨガ	7
久木	あすなろ	2019.10.08	組合員活動交流集会		その他	なのはな	2019.10.24	ニュースポーツ	4



(応募ハガキから)

●足立 絵美さん

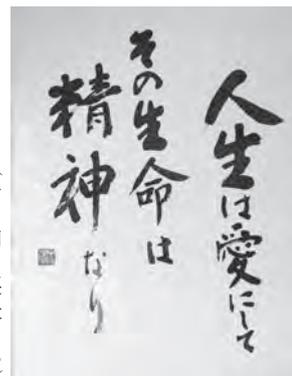
最近、スマホが主で、簡単な漢字もド忘れしてしまうなと思っっています。先日から活字を読もうと、本を読み始めました。毎日忙しいですが、ちよつとずつ…。これが私のチャレンジです。

楽しい。まず目標は3kmです。

●田中 義夫さん

ウォーキングは続けていました、先生のひと言「走って見たら」。無理だと思っっていました、少しずつ走ってみると結構楽しい。まず目標は3kmです。

テーマ「あなたがチャレンジしていること」を募集します。



(多々納 英夫さん)

読者のひろば・文芸コーナーへのみなさまの投稿をお待ちしております。

わが家のペット

多々納照久さん(直江の愛犬)

「六(ロク)くん (2才半 おす)



紀伊山地生まれの紀州犬 弥久朗号通称「六」と申します！ 近隣の皆さま宜しくお願い致します。

内藤 武さん(伊波野の愛犬)

「タロー」くん (15才 おす)



誰が来ても吠えたりしないで、喜んでお迎えする、お利口さんのおじいちゃん犬です。

編集部より ペットの写真を募集いたします。ベストショットとペットの紹介を書いて送ってください。

文芸コーナー

夕暮れに シベリアからの雁の群が にぎやかに帰って来た “みんな覚えてるかい 去年冬をすごした 斐川の田んぼだぞ そうだそうだ” 云い合っているように 聞こえる 空はうすき青 お日様もお出迎え

石原 征二さん



クイズの答えやお便りなど、簡単にメールで送れるようQRコードを掲載します。ご活用ください。

すこしおクッキング

すこしお ☆ほうれん草と鮭のクリーム煮☆



材料 (4人分) 塩分量0.8g

- ほうれん草 …………… 400g
●鮭 …………… 4切れ
●レモン汁 …………… 少々
●生クリーム …………… 300g
●白ワイン…………… 150cc
●バター …………… 10g
●塩…………… 0.4g
●こしょう…………… 少々

作り方

- ①ほうれん草は洗い、根元を切り落として長さを半分に切る。鮭に塩、こしょうを振る(分量外)。
②フライパンにバターを溶かし、鮭の両面を焼く。白ワインを注ぎ、煮立ったら蓋をして弱火で3分ほど蒸し焼きにし、取り出す。アルミ箔をかぶせて保温しておく。
③②のフライパンに生クリームを加え、煮立ったらほうれん草の根元のほうをいれ、再び煮立ったら葉を加えて3~4分煮る。しんなりしたら塩、こしょう少々で調味し、レモン汁を加える。皿に盛り、鮭をのせる。

